

(一社) 神戸市サッカー協会
 会長 益子 和久
 技術委員長 鍵野 剛一
 1種委員長 海老 純
 1種技術部長 金澤 正太郎
 (問合せ)shotaro_kanazawa@docomo.ne.jp
 携帯 090-8885-4904

2020年度『対応力向上練習会』活動結果について(報告)

～置かれた状況に自ら意義を見出し実践する練習会～

2008年4月から始めた『対応力向上練習会』も今年度13年目となりましたが、新型コロナウイルスの影響が続く中、参加者・関係者の高い対応力により、最後まで無事開催することが出来ました。

記

1. 参加状況

コロナ下で開催が遅れ9月26日から11月15日までの計4回しか開催出来ませんでした。それでも計32チームから93名の選手が参加し、うち36名が初参加で、GKは計8名参加してくれました。

[延べ170名、1人平均1.8回参加、最年少18歳、最年長59歳、平均28.0歳]

区分	開催日時		グラウンド	活動内容	参加者 (内数)
対応力向上練習会 (兼神戸市フル代表選考会)	第1回	9月26日(土) 9:30-12:30	小野浜(クレー)	練習 [vs 紅白戦] ※コンセプト練習・プレー時間確保	31名 (初12名)
	第2回	10月10日(土) 12:00-17:00 (13:00kickoff)	いぶきの森(人工芝)	練習 [vs ディアマンテ(1部)] [vs 我武者羅(2部)]	37名 (初7名)
	第3回	10月24日(土) 17:00-21:00 (18:00kickoff)	レディースフットボールセンター(人工芝)	練習 [vs 三菱重工神戸(1部)] [vs 紅白戦]	46名 (初7名)
	第4回 (最終回)	11月15日(日) 17:00-21:00	レディースフットボールセンター(人工芝)	練習 [vs 紅白戦] ※コンセプト練習・プレー時間確保	56名 (初10名)

【2020年度】対応力向上練習会参加者

No.	チーム名	リーグ (11/18順位)	参加選手	うち 初参加者	No.	チーム名	リーグ (11/18順位)	参加選手	うち 初参加者
1	神戸ビートルズA	1部 1位	9名	1名	25	M.アンファン	3部 3位	4名	4名
2	FCオルフェス	1部 2位	2名		26	川西FC	3部 4位	4名	1名
3	FC KITASUMA	1部 3位	2名	1名	27	葦合OBガナドール	3部 9位	3名	3名
4	三菱重工神戸	1部 4位	8名	3名	28	兵庫県庁B	3部 10位	1名	
5	デンソーテン	1部 5位	3名		29	TAKATSUKA FC-B	4部 1位	1名	
6	Kawasaki FC-A	1部 7位	3名		30	常夏アミサージ	県1部 6位	1名	1名
7	ディアマンテ	1部 8位	1名	1名	31	猛獣王	県1部 8位	1名	
8	エスペランサFC	1部 9位	2名	2名	32	三菱高砂	東播	1名	
9	マイスター	1部 10位	2名	2名	33	無所属		10名	10名
10	甲南クラブ	1部 11位	1名		計	32チーム	-	93名	36名
11	FC クラック	1部 12位	1名		参加者年齢:18歳~59歳 平均年齢 28.0歳 延べ人数 88名 1人平均 0.9回 ~過去の実績~ うちGK8名				
12	神高クラブ	2部 1位	1名		12年目【R1】	計16回(4/27-11/9)	40チーム 205名(内、初参加者113名)		
13	アクア・エフ	2部 1位	1名	1名	11年目【H30】	計13回(4/28-10/27)	39チーム 98名(内、初参加者36名)		
14	我武者羅	2部 2位	3名		10年目【H29】	計14回(4/22-11/5)	36チーム 127名(内、初参加者50名)		
15	神戸FC-C	2部 3位	4名	1名	9年目【H28】	計19回(4/9-10/30)	37チーム 135名(内、初参加者50名)		
16	兵庫県庁A	2部 4位	2名		8年目【H27】	計16回(4/25-11/8)	37チーム 152名(内、初参加者64名)		
17	ヴェルブラン兵庫	2部 4位	1名	1名	7年目【H26】	計14回(4/26-12/7)	35チーム 121名(内、初参加者50名)		
18	FC ROKKEN	2部 5位	6名	3名	6年目【H25】	計16回(4/27-12/1)	29チーム 119名(内、初参加者46名)		
19	神戸ファイヤー	2部 6位	2名		5年目【H24】	計11回(4/28-12/2)	28チーム 87名(内、初参加者37名)		
20	KOBE BOMBERS	2部 6位	3名	1名	4年目【H23】	計9回(4/23-11/20)	24チーム 61名(内、初参加者36名)		
21	KABENSA	2部 7位	4名		3年目【H22】	計7回(4/24-12/5)	25チーム 62名(内、初参加者41名)		
22	和田岬レッズ	2部 8位	3名		2年目【H21】	計9回(4/25-1/17)	18チーム 50名(内、初参加者30名)		
23	FC モーリーズ	3部 2位	1名		1年目【H20】	計9回(4/26-12/21)	26チーム 96名(全員初参加者)		
24	ガラクターズA	3部 3位	2名						

2. 活動内容

参加者にはこの練習会で失うものが何一つ無いことを伝え、加点評価に基づき、意図ある失敗を積み重ねることを求めました。特に普段リーグ戦ではできないこと、つまり、積極的にリスクを冒し、一人でも多くの選手が絡んで、一点でも多く得点し、そしてチーム全員で思いっきり喜ぶことを最重要視して練習を重ねてきました。

技術面では、常にゴールを意識した上での『ファーストタッチ（意図した場所に丁寧にボールを置く）』『パススピード（確実に仲間に繋ぎ、相手にインターセプトされない）』『体の向き（相手に狙いを定めさせない）』『オフザボール時の良い準備（相手より優位に立つ）』『3人称での連携プレー』を実践して貰いました。

そして、連携プレーと人間力を向上させる上で最も大切にしたい、積極的コミュニケーション（自分の長を伝え、仲間の長を知ることで、必ず自分にプラスで戻ってきます）を心がけ、自らの言葉で表現することを実践し、仲間の言葉に耳を傾け理解し、そして思いっきり笑うことを続けてきましたので、話すたびに参加者のコミュニケーション力がぐんぐん向上していく様子が実感できました。

3. 活動成果

個の人間力・コミュニケーション力の向上に伴い、大きな成果として実感しているのが『人材の育成と輩出』です。

練習生同士が所属チームの練習試合を組んだり、私生活でも活動の幅を広げていますが、近年練習生の中から神戸市サッカー協会に関わる方が増えており、リーグ戦のグラウンド責任者始め、協会入りして大会運営や割当審判員として、更には、協会HP更新や動画制作・SNS配信など個々の長を活かして献身的に神戸のサッカーの発展と環境整備に貢献してくれています。

今後、出来る時に出来る事だけで構いませんので、是非一緒に汗をかきましょう！

2021年度練習会は来年4月から再開しますので、皆様の更なるご参加をお待ちしております。

4. 『対応力向上大賞』受賞者

練習会のテーマに沿って積極的にプレーし、その言動で他の参加者に良い影響を与え、社会人として人間力が特に向上した選手が以下の5名です。共に活動できたことに心から感謝します。

No	選手名	満年齢	参加回数 (初参加者)	チーム名	リーグ (順位)	受賞理由
1	GIBSON ALAN ギブソン アラン (FW)	59歳	4回	元KR&AC	-	新型コロナ禍で厳しい状況が続く中、最年長選手として全ての練習会に参加し、若い選手に喰らい付く姿は多くの選手たちに勇気を与えたとともに、抜群のユーモアで皆を笑顔にし、率先して審判役を担ってくれるなど、神戸の社会人サッカーの素晴らしさを身をもって伝えてくれた！
2	山垣 武司 (CB)	40歳	3回	我武者羅	市2部 (2位)	2019年度まで代表チームの守備の要として活躍し、O40神戸市代表にも選ばれ、毎回誰よりも早くグラウンド入りして良い準備を整える姿はまさに社会人の鑑であり、持ち前の傾聴力と言動が多く練習生、特に発展途上にある若い選手たちにとても良い影響を与えてくれた！
3	寺田 洋平 (SB)	40歳	3回	デンソーテン	市1部 (5位)	長年代表チームの中心で活躍し、常に周りの選手たちに気配りし言葉を引き出す能力とユーモアはピカイチ！また、子育てに奮闘する中、「仕事」と「家庭」を上手く調整しながら「サッカー」も全力で楽しむ姿は、まさに社会人の鑑であり、多くの選手たちに大きな影響を与えてくれた！
4	淡地 博貴 (FW)	40歳	3回	我武者羅	市2部 (2位)	歳を重ねる毎にプレースタイルをうまく変化させながら今だに成長し続けるモンスター！常に飽くなき向上心を持って行動し、O40神戸市代表にも選ばれ、サッカーを思う存分楽しむ姿は、特に30歳の選手たちに発破をかけ、勇気付けてくれた！
5	古川 健司 (FW)	40歳	3回	デンソーテン	市1部 (5位)	神戸の社会人サッカーにずっと関わり、その素晴らしい人間性で多くの選手から“ケン兄”と慕われ、子供の成長に全力で向き合いながら、抜群の調整力で時間を生み出し、自分自身もサッカーを楽しむ姿は社会人の鑑であり、目指すべき社会人選手像を体現してくれた！